

月刊 桜井シュウ

三ツ星議員★★★★

立憲民主党兵庫県第6区総支部 政務活動報告／150号

- こども関連予算vs防衛予算
- 良い法案は賛成、問題法案は反対
- 法案審議で積極的に政策提案！

桜井 周（さくらい しゅう）

[学歴] 美鈴月影幼稚園、鈴原小、南中、県立伊丹高、
京都大、京都大院修士、ブラウン大院修士

[職歴] 国際協力銀行、弁理士、市議会議員（2期）、
衆議院議員（2期目）

[家族] 妻、長女、次女、犬（トイプードル）



2023年

6月号

こども関連予算vs防衛予算

昨年（2022年）末に岸田内閣は防衛費の倍増を閣議決定しました。そして、防衛費倍増の財源を確保するため、財務大臣は防衛財源確保法案を2023年の通常国会に提出し、「ぎりぎりかき集めた」「歳出改革や税外収入の確保など、あらゆる工夫を行うことで捻出していく」と答弁しました。岸田内閣は、防衛財源の確保に熱心に取り組んでいます。

岸田総理は、昨年（2022年）1月の通常国会で、子ども家庭庁の設置に向けて子ども関連予算の倍増を表明しました。しかし、今年（2023年）6月1日に発表の「こども未来戦略方針案」では、予算倍増は2030年代初頭に先送り、また予算増額分の財源も先送り、当面は赤字国債の発行で財源をまかなうようです。結局、めぼしい財源は防衛予算に吸い取られたので、子ども関連

予算に充てる財源は残っていないと考えられます。防衛予算に比べて子ども関連予算の確保への熱意の少なさが際立ちます。

桜井シュウは、防衛費5兆円の倍増は防衛力の強化に必ずしもつながらないと考え、防衛予算の増額は2兆円以内にとどめ、残りの2~3兆円は子育て支援と教育に振り向けることを、本会議と財務金融委員会で提案しました。

桜井シュウは「国づくりは人づくりから」「教育は国家百年の計」と考えます。「人づくり」とは権力者にとって都合のよい人材を製造することではなく、一人ひとりが持つ個性を引き出し育てることで充実した人生を送れるようにすることです。桜井シュウは、一人ひとりが大事にされ、幸せになることができる社会をつくるために力を尽くしてまいります。

良い法案は賛成、問題法案は反対。

今年の通常国会(1月23日～6月21日)では、内閣提出法案を61本、条約を11本、審議します。桜井シュウは、社会を良い方向に進める法案には賛成しましたが、問題が多く社会を後退させる法案には全力で反対しました。これまでのところ約8割の法案・条約には賛成しましたが(71本中56本に賛成)、15本に反対しました。決して何でも反対しているわけではなく、むしろ大半は賛成しつつ、問題法案だけ反対しています。以下、問題法案を紹介します。

防衛財源確保法案

岸田内閣は、北東アジアの安全保障環境が厳しさを増しているとして、2027年までに防衛費を倍増、2023年～2027年の5年間の防衛費約43兆円を閣議決定しました。「我が国の防衛力の抜本的な強化等のために必要な財源の確保に関する特別措置法案(防衛財源確保法案)」は、このための財源を確保するための法案です。

しかし、そもそも倍増した防衛費を何に使うのか、防衛力強化に繋がるのか、イージスアショアや沖縄辺野古基地建設などムダ遣いになるのではないかと、アメリカから装備購入のFMS(有償軍事援助)で代金は先払いなのに納期になっても装備が納入されない問題が解決していないなど問題山積です。まずは問題解決を優先し、防衛予算のムダ遣いを解消することを提案しました。

自衛隊は定員割れが続いています。装備を増やしても人員が不足していれば、誰が運用するのでしょうか。まずは待遇改善により隊員の確保を優先することを提案しました。

また、確保する財源の中には、国立病院機構

からの422億円と独立行政法人地域医療機能推進機構からの324億円、合計746億円の上納金が含まれています。防衛費全体額からみれば微々たる資金も、医療機関にとっては大金です。この資金は次なる感染症と医療崩壊防止に充てることを提案しました。

こうした提案が受け入れられなかったため、桜井シュウは反対しました。

電気事業法変更案 (GX脱炭素電源法案)

地球温暖化対策として発電における二酸化炭素の排出を削減するため、「脱炭素社会の実現に向けた電気供給体制の確立を図るための電気事業法等の一部を改正する法律案(電気事業法変更案)」でGX(Green Transformation)を推進すると政府は説明します。

しかし、実態は原発回帰、GXのGはグリーンではなく原発です。原発の稼働期間は40年が原則だったのに、本法案で60年を越えて延長可能とするものです。そもそも、原発は再生可能エネルギーなどと比較して割高で時代遅れになっています。東京電力福島第一原発の事故以降、電力各社は原発再稼働のための安全対策に6兆円以上もつぎ込んでいます。この6兆円を再生可能エネルギーの投資に充てていければ、我が国は安価で安全な電源を手に入れたはずですが。

一方で、岸田内閣がいうように北東アジアの安全保障環境が厳しい状況であるならば、原発は攻撃対象になりかねません。万が一攻撃を受けたら重大事態になりかねません。

国民の命と我が国経済を守るために、桜井シュウは反対しました。



衆議院本会議に登壇(5月18日)

防衛財源確保法案については、財務金融委員会で、4月18日、4月25日、5月9日、5月19日の4回にわたり登壇して、具体的に政策を提案しました。

また、経済産業委員会では、5月17日に不正競争防止法等改正案の審議に、また、5月24日に商工中金法改正案の審議に、それぞれ登壇しました。

不正競争防止法等改正案

本法案は、不正競争防止法の他に、特許法、意匠法、商標法などを改正するものです。今回の法改正について、実務的な運用が定まっていない点があったので(例えば、商標出願における同姓同名の他人の承諾の範囲)、法律の施行までに運用基準を明確にするように提案しました。

一方で、昨年通常国会で成立した経済安全保障法で規定された特許出願非公開制度について実務的な課題が先送りされていたので、この機会に確認しました。具体的には、(i)

元の出願が保全指定を受けてもパリ条約に基づく外国出願(保全指定の理由となった機微技術は削除)で優先権証明書が発行してもらえること、(ii)特許出願が保全審査に付された場合でも代理人が相談に応じることができること、などを答弁で確認しました。

また、保全指定を受けて特許出願非公開となった場合(実施もできない)の損害補償額の計算方法について確認しましたが、不明確なままでした。防衛に関する機微技術の保全は必要ですが、それによって特許出願人が受けた不利益は十分に補償することで、そうした機微技術を有する企業を保護育成していくよう提案しました。

商工中金法改正案

商工中金は、政府と中小企業組合の出資によって設立された金融機関です。2006年に小泉純一郎内閣が政府系金融機関改革として、商工中金の完全民営化を決定しました。しかし、2008年のリーマン・ショックで危機対応業務を担当することとなり、民営化は延期されました。今回の法改正で、延期されていた民営化が進むこととなります。

今回の法改正では、政府出資の特別準備金と危機対応準備金が残ります。つまり、地域金融機関にとっては暗黙の政府保証で商工中金による民業圧迫の懸念があります。民業圧迫にならないようにするための業務方法マニュアルの作成を提案しました。

また、今回の法改正で、政府保有の約1,000億円もの株式を2年以内に売却することになりましたが、値崩れしないような売却方法で進めるように要望しました。

ヨーロッパ議会の議員との意見交換

5月17日(水)にヨーロッパ議会の経済金融委員会に所属の議員が国会を訪問しました。日本側は衆議院財務金融委員会が意見交換しました。

ヨーロッパとアメリカでは、物価高対策として政策金利を急激に引き上げていますが、日本は低金利政策を継続しています。それぞれの金融政策の金融市場に与える影響について、意見交換しました。アメリカではシリコンバレー銀行など中堅銀行の破綻、ヨーロッパではクレディ・スイスの破綻などがあるものの、金融システム・リスクにはなっていないことを確認しました。



欧州議会議員団の来訪

【募集】2023年 夏季議員インターンシップ(第25期)

若者に政治への関心をもっと持ってもらうために、桜井シュウは毎年、大学の春休みと夏休みに議員インターンシップを実施しています。来夏も意欲ある学生を募集します！

【応募要件】 大学生・大学院生

【活動期間】 8月～9月 (週3日程度、合計100～200時間)

【活動拠点】 伊丹事務所、国会事務所

問合せ先→<https://sakuraishu.net/>
☎072-768-9260

【案内】青空対話集会毎月第4日曜日に開催!

開催概要

毎月第4日曜日に
宝塚・川西・伊丹で開催

6月25日、7月23日、8月27日を予定しています。

11:00～12:00 宝塚駅前ゆめ広場

14:00～15:00 川西能勢口駅アステ川西北側陸橋

16:00～17:00 阪急伊丹駅前北側ロータリー前

(感染症流行状況により中止となる場合があります。また、屋外での集会ですので、雨天の場合には中止しますので、予めご了承下さい)

三ツ星議員★★★★とは

それぞれの国会議員の働きぶりを国民のみならず、まに知っていただくために、政策評価NPOが国会議員の働きぶりを議員立法の提案、本会議・委員会での質問、質問主意書などについて客観的に評価しています。桜井シュウは、三ツ星国会議員として、4年連続表彰されています。

発行 立憲民主党兵庫県第6区総支部長・衆議院議員

桜井 シュウ

〒664-0858 伊丹市西台5-1-11

TEL▶072-768-9260

FAX▶072-768-9261

e-mail▶sakuraishu.office@gmail.com

URL▶<https://www.sakuraishu.net>

引越
しました!



桜井シュウの政治活動へのご協力をお願い

●ポスティング

伊丹市・宝塚市・川西市の各ご家庭に配布しております。ご近所周辺など可能な範囲・枚数だけで結構ですので、ご協力をお願い致します。

●ポスター掲示

ご自宅の塀・外壁、駐車場のフェンスなどに桜井シュウのポスターを貼って下さい。またご近所に人通りが多く、ポスターを掲示していただけたような場所がありましたらご紹介下さい。

●政治献金

一人でも多くの方に国政報告をお届けするために、カンパをお願い致します。お振込みいただく場合は、恐れ入りますが手数料のご負担をお願い致します。(※個人献金ができるのは日本国籍を持つ方に限られます。)

■お振込先:

三井住友銀行 伊丹支店 普通4719556「桜井周後援会」
ゆうちょ銀行 00970-8-332979「周山会」

ご意見・ご相談、お気軽にご連絡下さい! ※直接書き込んで(別の様式でも可)ファックスやメールで送り下さい。

お名前▶

お電話番号▶

ご意見▶

CP
立憲民主
The Constitutional
Democratic Party of Japan

立憲民主党
立憲民主編集部

〒100-0014
東京都千代田区
永田町1-11-1

TEL 03-6811-2301
FAX 03-6811-2302

兵庫県第6区版